

ごみに関するアンケート調査の実施概要

1. 調査目的

本市の市民を対象に、ごみ排出の実態や減量化等における意識・課題を把握するとともに、今後の施策検討を行うための参考資料とします。

2. 調査概要

調査の対象数等は以下のとおりです。

対象数 : 2,000 人

調査対象 : 市内在住の 18 歳以上

抽出方法 : 住民基本台帳に基づき無作為抽出

配布方法 : 直接郵送法

回収方法 : 郵送回収・WEB (QR コードによるオンライン回答)

設問 : 別途記載

回答に要する想定所要時間 (紙、オンライン共通) : 約 10 分

3. 期待される成果

- ・市民の意識や課題の把握
- ・新たな施策展開の検討 (食品ロス、紙おむつ、生ごみ・剪定枝等)

4. スケジュール (案)

5 月 26 日 : 第 2 回協議会にて調査内容の協議

～ 6 月上旬 : アンケート発送

～ 6 月下旬 : アンケート回答期限 (回答期間は 3 週間程度を想定)

～ 7 月下旬 : 集計・解析

8 月上旬 : 第 3 回協議会にて調査結果を報告

5. 設問内容

番号	設問	採用
1. 回答者の情報		
1)	回答者の年齢について	
2)	回答者の同居人数について（回答者含む）	
3)	住宅の種類について	
4)	居住地区について	
5)	居住年数について	
2. ごみに関する情報収集の方法について		
6)	分別方法に関する情報の入手方法について	
7)	ごみに関する情報の入手方法について	
3. 生ごみ・食品ロスについて		
8)	生ごみの排出・処理方法について	
9)	生ごみ処理器等の購入費の補助制度の認知について	
10)	ダンボールコンポストの講習会の認知について	
11)	食品ロスの発生要因について	
12)	食品ロスの減量のための取り組みについて	
4. プラスチック類ごみについて		
13)	プラスチック類ごみの分別で分かりにくいことについて	
14)	プラスチック類ごみの減量のための取り組みについて	
5. 資源物（雑誌・雑紙類）について		
15)	雑紙の排出方法について	
16)	（前問で可燃ごみとして排出していると答えた場合） 可燃ごみとして排出している理由について	
6. リユースについて		
17)	リユースの取り組みについて	
7. 市への要望について		
18)	ごみ減量化及び資源化の促進のために市が行うべき取組について	
19)	分別回収に協力できそうな品目について	
20)	ごみに関する情報入手のため市に望むことについて	
21)	市のごみ行政に対する意見、要望について	

～ごみに関するアンケート調査～

アンケートにご協力ください

日野市では、「ごみゼロ社会」の実現に向けて平成29年3月に「日野市第3次ごみゼロプラン（対象期間：平成29年度～令和8年度）」を策定しました。市民の皆様のご協力により、日野市は、人口10万人以上50万人未満の市町村で、ごみ排出量の少なさが令和4年度から3年連続で【全国1位】となりました。

今年度、新たに「日野市第4次ごみゼロプラン（対象期間：令和9年度～令和18年度）」を策定することとなりました。つきましては、市民の皆様のご意見をお伺いするため、アンケートを実施いたします。ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

令和8年6月

日野市長 古賀 壮志

令和8年6月30日(火)までに、ご回答をお願いします。

スマホまたはパソコンを持っていますか？

はい

インターネットで回答



(QRコード
を掲載予定)

アクセスはこちらから



<専用ウェブサイト URL>

いいえ

紙の調査票で回答

調査票に回答を記入し、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて
ポストに投函してください。

- ・本アンケートは日野市に住民登録をされている満18歳以上の方の中から、無作為に抽出した2,000世帯に送付しています。
- ・調査の回答は、市からお送りした封筒のあて名に記載された方ご本人が行ってください。それが難しい場合は、どなたかに代筆いただくか、ご家族の方がお答えください。
- ・回答にあたっては、設問ごとに、回答欄より「1つ」または「複数」選び、当てはまる記号（ア.～）に○印をつけてください。回答欄に意見をご記入いただく場合は、できる限り具体的な内容をお願いします。
- ・本アンケートは無記名により実施します。返信用封筒やアンケート調査票にお名前やご住所は書かないでください。なお、ご回答いただいた内容については統計的な処理をするため、回答者が特定されることはありません。
- ・返信用封筒の受取人あて先の下にある「バーコード」は、料金受取人払のため郵便局が使用するもので、個人を特定するためのものではありません。

〈問合せ先〉

〒191-0021 日野市石田1丁目210番地の2 日野市環境共生部ごみゼロ推進課

電話：042-581-0444(代表)

担当：河本、土屋

1. あなたご自身のことについてお聞きします。

1) あなたの年齢は次のうちどれですか。(1つ選択)

- | | | |
|------------|--------|----------|
| ア. 10代・20代 | イ. 30代 | ウ. 40代 |
| エ. 50代 | オ. 60代 | カ. 70代以上 |

2) あなたを含めて同居している方の人数を教えてください。(1つ選択)

- | | | |
|-------|---------|-------|
| ア. 1人 | イ. 2人 | ウ. 3人 |
| エ. 4人 | オ. 5人以上 | |

3) お住まいの種類は次のうちどれですか。(1つ選択)

- | | |
|----------------------|---|
| ア. 戸建住宅 | |
| イ. 集合住宅（マンション、アパート等） | |
| ウ. その他（ | ） |

4) あなたの地区は次のうちどれですか。(1つ選択)

※どの地区かわからない場合は、ご自宅に配布されている「日野市 ごみ・資源分別カレンダー」に地区名が記載されているので、確認してください。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| ア. 多摩平地区 | イ. 大坂上・日野台・新町・栄町地区 |
| ウ. 豊田・東豊田・川辺堀之内・神明地区 | エ. 日野本町・日野地区 |
| オ. 上田・宮・万願寺・石田・新井地区 | カ. 落川・三沢・高幡地区 |
| キ. 南平地区 | ク. 百草・程久保地区 |
| ケ. 平山・西平山地区 | コ. 東平山・旭が丘・富士町 |

5) 日野市にお住まいになって何年になりますか。(1つ選択)

- | | | |
|---------|--------------|----------|
| ア. 5年未満 | イ. 5年以上10年未満 | ウ. 10年以上 |
|---------|--------------|----------|

2. ごみに関する情報収集の方法についてお聞きます。

日野市のごみ分別は、14 種類に区分されています。市は、分別カレンダーやごみ分別アプリ、ごみ分別辞典等を通じて、分別の周知に努めています。また、ごみ情報誌紙（エコー）等でごみに関する情報も定期的に発信をしています。ごみに関する情報収集の方法について、以下の質問にお答えください。

6) ごみの分別方法を確認する場合、どこから入手していますか。(複数選択可)

【市からの情報提供】

ア. ごみ・資源分別カレンダー イ. ごみ分別アプリ ウ. ごみ分別辞典
エ. 市のホームページ オ. 市へ直接問い合わせ（電話・メール・窓口）

【その他の情報媒体】

カ. インターネット検索 キ. 家族や友人に聞く ク. 特に調べない
ケ. その他（ ）

※関連施策 4.3.1①、4.3.1③

7) ごみに関する情報は、どこから入手していますか。(複数選択可)

【市からの情報提供】

ア. ごみ情報誌（エコー） イ. 市のホームページ ウ. 広報ひの
エ. LINE オ. 市へ直接問い合わせ（電話・メール・窓口）

【自治会・市民活動等】

力、自治会による回覧など キ、市民活動団体

【その他の情報媒体】

ク、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、インターネット、一般の SNS

ケ、家族、近所、友人 コ、その他（ ）

サ. 特にない・わからない

※関連施策 4.3.1①、4.3.1③

3. 「生ごみ」・「食品ロス」についてお聞きます。

市が生活系可燃ごみの種類や割合を調べた調査によると、生活系可燃ごみの中には、「生ごみ」が約3割含まれています。また、「生ごみ」の中には、食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」も多く含まれています。「食品ロス」は、主に食べ残しや賞味・消費期限切れによる廃棄、皮のむきすぎ等によって発生します。「生ごみ」及び「食品ロス」の発生・排出の状況及び減量に向けた取り組み状況を把握するため、以下の質問にお答えください。

8) 生ごみは、どのように排出・処理していますか。(複数選択可)

ア.「可燃ごみ」として出している

イ. 生ごみ処理器（ダンボールコンポスト※等）を利用している

ウ. 庭や畑に埋めている

工. その他 ()

※「ダンボールコンポスト」とは、段ボール箱に入れた基材（くん炭＋竹パウダー）に生ごみを入れ、微生物の力で発酵・分解させ、堆肥化するものです。

※関連施策 4.2.1 施策⑧、4.2.2 施策②

9) 生ごみ処理器（ダンボールコンポスト等）の購入費の補助制度を知っていますか。（1つ選択）

- ア. 知っていて、利用している（利用したことがある）
- イ. 知っているが、利用していない
- ウ. 知らなかったが、利用したい
- エ. 知らないし、利用したいと思わない
- オ. その他（ ）

※関連施策 4.2.2 施策②

10) ダンボールコンポストの講習会を知っていますか。（1つ選択）

- ア. 知っていて参加している（参加したことがある）
- イ. 知っているが、参加したことはない
- ウ. 知らなかったが、参加してみたい
- エ. 知らないし、参加したいと思わない
- オ. その他（ ）

※関連施策 4.2.1 施策⑧、4.2.2 施策②

11) 食品ロスが出る主な理由は何ですか。（複数選択可）

- ア. 買ったことを忘れたまま、賞味（消費）期限が切れてしまった
- イ. 大量に買ってしまい、食べきれなかった
- ウ. 家にあることに気付かずに、同じものを買ってしまい食べきれなかった
- エ. 口に合わなかった
- オ. 食品ロスはほとんど出ない
- カ. その他（ ）

12) 食品ロスを出さないために実施していることは何ですか。（複数選択可）

- ア. 買い物に行く前に冷蔵庫の中身を確認している
- イ. ばら売りや小袋サイズなどで必要な分だけ買っている
- ウ. 食べきれ分だけ料理を作っている
- エ. 残った食材を別の料理に利用している
- オ. 出された料理を食べきっている
- カ. フードドライブ※を活用している
- キ. 特に何もしていない
- ク. その他（ ）

※フードドライブとは、家庭で使い切れない未使用食品を持ち寄り、それらをまとめてフードバンク団体や地域の福祉施設・団体などに寄贈する活動です。

※関連施策 4.1.2 施策⑧

4.「プラスチック類ごみ」についてお聞きます。

日野市では、令和2年1月よりプラスチック類ごみの分別回収及び資源化を実施しています。今後更なるプラスチック類ごみの減量と資源化を推進するため、以下の質問にお答えください。

13) プラスチック類ごみの分別についてわからないこと、わかりにくいことはありますか。(複数選択可)

- ア. どの程度汚れを取り除けばよいのかがわからない
- イ. 何がプラスチック類ごみにあたるかがわからない
- ウ. 特にわからない、わかりにくいことはない
- エ. その他 ()

※関連施策 4.2.1 施策①

14) プラスチック類ごみの減量のために取り組んでいる行動を教えてください。(複数選択可)

- ア. プラスチック製の使い捨て製品の利用の自粛に努めている
- イ. 買い物の際に、かごやマイバックを持参している
- ウ. マイボトルの持参、リターナブル容器・マイ容器の使用に努めている
- エ. 買い物かごやマイバックを忘れた際は「レジごみ袋」を利用している
- オ. 容器包装お返し大作戦(スーパーの店頭回収)に協力している
- カ. その他 ()

※「レジごみ袋」はマイバックを忘れた時やマイバックに入りきらない買い物をした時などにレジ袋代わりに使える市の指定収集ごみ袋です。

関連施策 4.1.1 施策②、4.1.1 施策③

5.「資源物(雑誌・雑紙類)」についてお聞きます。

市が毎年実施している調査によると、可燃ごみの中で「紙類」は約4割と最も大きな割合を占めています。その中には、まだ資源として活用できる「雑誌・雑紙類」が多く含まれています。今後の更なる資源化を推進するため、以下の質問にお答えください。

15) 雑紙(菓子箱、封筒(白)、はがき、画用紙、包装紙、その他名刺大以上の紙類全般)について、どのように排出していますか。(1つ選択)

- ア. すべて「可燃ごみ」として出している
- イ. 一部を「可燃ごみ」、残りを「雑誌・雑紙類」として出している
- ウ. すべて「雑誌・雑紙類」として出している
- エ. 主に集団回収に出している
- オ. その他 ()

- 16) 【前問でア、イに回答した方にお聞きます】 雑紙（菓子箱、封筒（白）、はがき、画用紙、包装紙、その他名刺大以上の紙類全般）を「可燃ごみ」として排出している理由は何ですか（複数選択可）

ア. 「雑誌・雑紙類」に分類されると知らなかったから
イ. 少量であるから
ウ. 雑紙が汚れていたから
エ. 個人情報が含まれている紙だから
オ. 分別するのが面倒だから
カ. その他（

）

6. 「リユース」についてお聞きます。

- 17) まだ使える不用品のリユース（再使用）について、あなたはどのように取り組んでいますか。（1つ選択）

ア. リサイクル事務所またはジモティースポット日野※を利用している
イ. ひの市民リサイクルショップ回転市場を利用している
ウ. 民間のリユース・リサイクルショップを利用している
エ. フリマアプリを利用している
オ. 特に取り組んでいない
カ. その他（

）

※日野市では、株式会社ジモティーと連携し、リサイクル事務所内に「ジモティースポット日野」を開設しています。未だ使える不用品は無料で引き取り、リユースすることを目的としています。

※関連施策 4.1.1 施策③

7. 市への要望についてお聞きます。

市のごみ行政に対する意見、ご要望について、以下のご質問にお答えください。

- 18) ごみ減量化及び資源化の促進のために市が行うべき取組は何だと思えますか。（複数選択可）

ア. ごみ減量の意識向上に向けた普及啓発
イ. 環境教育、環境学習の機会の充実
ウ. 過剰包装の抑制等を業界団体に要請
エ. 生ごみの減量化及び堆肥化利用の促進
オ. 不用品のリユース（再使用）の促進
カ. 店頭回収実施店舗等の拡大
キ. 資源物回収品目の拡大・拡充
ク. 食品ロスの削減の推進
ケ. 特にない・わからない
コ. その他（

）

※関連施策 4.1.1①、4.1.1③、4.1.1⑥、4.1.2⑧、4.2.2②、4.2.2③、4.3.1①、4.3.1②

ア. 生ごみ	イ. 廃食油	ウ. 陶磁器・ガラス類
エ. 剪定枝	オ. 紙おむつ	
カ. 協力できるものはない	キ. その他（	）

20) ごみに関する情報入手のため、市に改善を望むものはありますか。(複数選択可)

ア. ごみ・資源分別カレンダー イ.ごみ分別アプリ ウ. ごみ情報誌（エコー）
エ. 広報・ホームページ・LINE オ. スマートフォン等での情報入手を容易に
カ. 各種教室、講座などの回数の増加 キ. 特にない・わからない
ク. その他（ ）

21) 市のごみ行政に対して、ご意見、ご要望がありましたらご記入ください。

[illegible]

———— ご協力いただき、ありがとうございました ————